

水閘門操作員講習会開催

2月17日(月)、あいぽーと1階学習スペースにて水閘門操作員の講習会を開催しました。
水閘門操作員とは、洪水等により河川が増水した際に宅地や田畑などが浸水しないように排水樋門・樋管や陸閘の開閉操作を行うほか、定期点検や地震等発生時の臨時点検なども行っている方々です。
講習会では洪水時のゲート操作や地震時点検のほか、通常の樋門・樋管等点検時の留意点などについて再確認を行いました。



湯川河川管理課長からのあいさつ



一関出張所管内の操作員約100名の方々が参加

一関遊水地集中管理センター紹介

今号ではあいぽーと2階にある一関遊水地集中管理センターについて紹介したいと思います。

一関遊水地集中管理センターとは、一関遊水地事業における排水機場や水門といった管理施設の増加と広域化に対応するため、画像監視や遠隔操作システム、河川情報収集等を1箇所で行うことで、効率的・効果的な河川管理の中核として活用するために作られた施設です。

ここでは一関出張所管内の施設のうち、排水機場3箇所(前堀、吸川、平泉)と陸閘2箇所(中里、平泉)の遠隔操作が可能のほか、北上川や砂鉄川等にある樋門樋管の遠隔監視も行うことができます。

事前にご連絡いただければ一般の方でも見学することができますので、興味のある方は一関出張所もしくはあいぽーとまでご連絡下さい。

遠隔操作
訓練の様子→



集中管理センター全景

◆◆編集後記◆◆ 先日一関市内で降り積もった雪もだいぶ溶けてきました。明日から3月に入ります。暖かく過ごしやすい季節はもう少し先でしょうが、3月になったというだけで春が近づいた気がします。(え)